

Science Cafe Tokyo

■サイエンスカフェ 東京会場

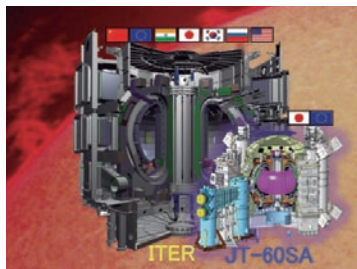
開催場所：文部科学省 情報ひろば ラウンジ
東京都千代田区霞が関3-2-2
旧文部省庁舎 1F
期間：平成26年4月14日(月)～18日(金)
定員：各30名 参加費：無料(事前申し込み)
所要時間：毎回90分程度

開催場所：科学技術館(北の丸公園内)4階
実験スタジアム
東京都千代田区北の丸公園2番1号
期間：平成26年4月19日(土)、20日(日)
定員：各30名 参加費：無料(事前申し込み)
所要時間：毎回60分程度

エネルギーを生み出すプラズマのひみつ ー見えてきた!ミニ太陽による発電への道ー

これまでは夢として語られ、おぼろげで、くっきりはつきりとは見えていなかった核融合発電への「道」が、国際共同プロジェクトの国際熱核融合実験炉 ITER の建設、JT-60SA の建設、ブランケット材料の進展といった最近の具体的な動きの中で、かなり鮮明に「見えてきた」ところです。核融合をエネルギーの話と一緒に考えたいと思います。

会場 | 文部科学省 情報ひろば ラウンジ
日時 | 4月14日(月) 18:30～20:00
対象 | 高校生以上
講師 | 栗原研一(くりはら けんいち)
(独)日本原子力研究開発機構 核融合研究開発部門
ファシリテータ | 川戸麻衣子(かわと まいこ)
(独)日本原子力研究開発機構 那珂核融合研究所管理部総務課



感性でとらえる Dr. ナダレンジャーの自然災害の科学実験 2014

東日本大震災で起こった様々な災害を、身近にある材料を使ったミニチュア実験で再現し、そのメカニズムに迫るとともに、災害に興味を持ち続けるための防災教育について一緒に考えたいと思います。

会場 | 文部科学省 情報ひろば ラウンジ
日時 | 4月15日(火) 18:30～20:00
対象 | 高校生以上
講師 | Dr. ナダレンジャー
(独)防災科学技術研究所アウトリーチグループ
ファシリテータ | 納口恭明(のうぐち やすあき)
(独)防災科学技術研究所アウトリーチグループ



太陽のエネルギーを捉える、電力に変える、蓄える

太古から植物の生育、人類の活動は日々太陽エネルギーで支えられてきました。人類は近代になって化石資源の力で高度な文明を発達させましたが、将来再び太陽エネルギーを上手に使うことになり。現代、私たちは科学技術の進歩により、その原理を手に入れています。どのような原理で太陽エネルギーを捉え、電力に変換し、蓄えることができるでしょうか?高校教科書レベルで解説するとともに、模型の燃料電池自動車を動かしながら、科学の面白さを体験します。

会場 | 文部科学省 情報ひろば ラウンジ
日時 | 4月16日(水) 18:30～20:00
対象 | 高校生以上
講師 | 秋鹿研一(あいか けんいち)
(独)科学技術振興機構 環境エネルギー研究開発推進部
ファシリテータ | 梅沢順子(うめざわ じゅんこ)
(独)科学技術振興機構 環境エネルギー研究開発推進部



我々はどこから来たのか? ～2020年代の宇宙赤外線天文台スピカの挑戦～

銀河はどのように誕生し、ブラックホールはそこにどう関わり、惑星系は何を原料にいかにつ形成されるのか。次世代赤外線天文衛星 SPICA は、新しい冷却システムの開発によって実現した-267°C(絶対温度6K)の“全冷却望遠鏡”を搭載しています。このハッブル宇宙望遠鏡をも上回る大口径の望遠鏡により、初期宇宙から届く微弱な光をとらえ、恒星・惑星系をより精細に調べることが可能になります。人類が知る「宇宙史」を塗り替える世界初の発見を次々と…。これから始まる SPICA 計画をご紹介します。

会場 | 文部科学省 情報ひろば ラウンジ
日時 | 4月17日(木) 18:30～20:00
対象 | 高校生以上
講師 | 松原英雄(まつばら ひでお)
(独)宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所 宇宙物理学研究系



「しんかい 6500」で行く深海のおはなし

有人潜水調査船「しんかい 6500」。いったいどんな船でどんな世界を私たちにを見せてくれるのか。潜水船の仕組みや「しんかい 6500」で見る神秘的な海底の様子についてご紹介します。

会場 | 文部科学省 情報ひろば ラウンジ
日時 | 4月18日(金) 18:30～20:00
対象 | 高校生以上
講師 | 吉梅 剛(よしうめ つよし)
(独)海洋研究開発機構 海洋工学センター
運航管理部 探査機運用グループ



地球のこと知っているかな？

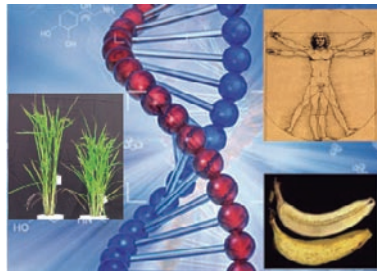
私たちが住んでいる地球のこと、みなさんはどのくらい知っていますか？地球にはまだまだ分かっていない不思議なことがたくさんあります。そんな不思議を海と地球の研究所ジャムステックと考えてみませんか？



会場 | 科学技術館 実験スタジアム
 日時 | 4月19日(土) 11:00 ~ 12:00
 対象 | 小学生以上
 講師 | 藤井友紀子 (ふじい ゆきこ)
 (独)海洋研究開発機構 広報部広報課
 ファシリテータ | 久松和恵 (ひさまつ かずえ)
 (独)海洋研究開発機構 広報部広報課

くらしの中のゲノム科学

ゲノムは、生物のいでん情報のことで、生命のせっけい図とも呼ばれています。今回は3人の先生が、生命のせっけい図であるゲノムのお話をします。石井先生は、ヒトのゲノムと病気の関係についてお話します。富田先生は、イネのゲノムと品種改良のお話をします。坂井先生は、ゲノムの本体であるDNAと呼ばれる物質をバナナから取り出す実験を見せてくれます。



会場 | 科学技術館 実験スタジアム
 日時 | 4月19日(土) 13:30 ~ 14:30
 対象 | 小学生以上
 講師 | 石井一夫 (いしい かずお)
 公益社団法人日本技術士会 正会員
 東京農工大学ゲノム科学特任教授
 富田因則 (とみた もとのり)
 公益社団法人日本技術士会 中部本部
 静岡大学グリーン科学技術研究所教授
 坂井美穂 (さかい みほ)
 公益社団法人日本技術士会 九州本部
 日本文理大学工学部情報メディア学科准教授

地球を見る JAXA の人工衛星

人工衛星で観測された衛星画像等をビジュアルに紹介し、そこからうかがい知れる自然の仕組みや環境・社会問題に興味を持ってもらい、人工衛星の仕組みなど技術的な面白さも含めて伝える。



会場 | 科学技術館 実験スタジアム
 日時 | 4月20日(日) 11:00 ~ 12:00
 対象 | 小学生以上
 講師 | 大木真人 (おおき まさと)
 (独)宇宙航空研究開発機構 地球観測研究センター

形が変わると働きが変わる ~スパコンは技術のかたまり

同じ材質、同じ形のものでも、折ったり曲げたりするだけでその強さや働きをがらりと変えることができます。技術はそうした工夫の積み重ねでできているのです。参加者に簡単な実験をしてもらいながら、技術の面白さを体験してもらいます。併せて、スーパーコンピュータ「京」やこれから開発が始まるエクサマシンの紹介もしたいと思います。



会場 | 科学技術館 実験スタジアム
 日時 | 4月20日(日) 13:30 ~ 14:30
 対象 | 小学生以上
 講師 | 関口芳弘 (せきぐち よしひろ)
 公益社団法人日本技術士会 埼玉県支部
 (独)理化学研究所 計算科学研究機構運用技術部門施設運転技術チーム
 ファシリテータ | 阿部津和男 (あべ つわお)
 公益社団法人日本技術士会 神奈川県支部
 阿部技術士事務所 所長

東京会場予約方法

電子メール stw@mext.go.jp 宛に参加希望日時、サイエンスカフェのタイトル、氏名(フリガナ)、職業(学年)、緊急連絡先をご記入の上お送りください。申し込み締め切り日時は以下の通りです。

サイエンスカフェ開催日	申し込み締め切り日時
平成26年4月14日(月)	平成26年4月11日(金) 17時まで
平成26年4月15日(火)~ 平成26年4月18日(金)	各開催日前日の17時まで
平成26年4月19日(土)および 平成26年4月20日(日)	平成26年4月18日(金) 17時まで

なお、親子でご参加の場合は、保護者とお子様両方の氏名をご記入ください。また、当日は空席がございましたらご参加頂けます。※電子メールの件名は「科学技術週間サイエンスカフェ参加希望」とお書きください。

Science Cafe Osaka

■サイエンスカフェ 大阪会場

1. 宇宙のすがた 2. 日本人宇宙飛行士の生活

- ・私たち地球のある太陽系と銀河、さらに無数の銀河がある宇宙のすがたを紹介。
- ・無重力環境で活躍する日本人宇宙飛行士の生活などを紹介。

会場 | 大阪科学技術センター
日時 | 4月19日(土) 13:30 ~ 14:30
対象 | 小学生以上
講師 | 佐々木一義 (ささき かずよし)
(独)宇宙航空研究開発機構 広報部



電子工学入門 ~スパコン「京」からエクサへ!

現代は便利な生活を支えるために、いろいろなところでコンピュータが働いています。複雑な計算をしているコンピュータも、単純な電子回路の組み合わせでできています。参加者に簡単な回路実験をしてもらいながら、コンピュータ技術の面白さを体験してもらいます。併せて、スーパーコンピュータ「京」やこれから開発が始まるエクサマシンの紹介もしたいと思います。

会場 | 大阪科学技術センター
日時 | 4月19日(土) 15:00 ~ 16:00
対象 | 小学生以上
講師 | 関口芳弘 (せきぐち よしひろ)
公益社団法人日本技術士会 埼玉県支部
(独)理化学研究所 計算科学研究機構運用技術部門施設運転技術チーム
ファシリテータ | 笹 英晃 (やの ひであき)
(独)理化学研究所計算科学研究機構 企画部 戦略企画課



開催場所: 一般財団法人大阪科学技術センター
(大阪科学技術館) 大阪市西区靱本町1丁目8-4
TEL: 06-6441-0915
期間: 平成26年4月19日(土)、20日(日)
定員: 各30名 参加費: 無料(事前申し込み)
所要時間: 毎回60分程度

たべものについて考えよう ー足りない世界のたべものー

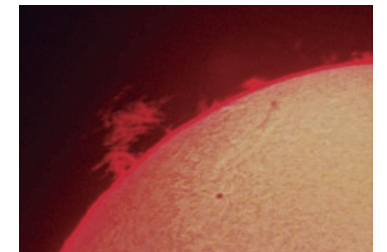
日本の食料自給率は約40%であり、先進国の中でもっとも低いのが実情です。世界人口69億人の中で飢えの状態が9億人もいます。世界的な人口増加や異常気象が増える中、どのように安全で安心なたべものを生産すれば良いのか一緒に考えます。

会場 | 大阪科学技術センター
日時 | 4月20日(日) 11:30 ~ 12:30
対象 | 小学生以上
講師 | 川島和夫 (かわしま かずお)
公益社団法人日本技術士会 中部本部
丸和バイオケミカル(株)開発本部 技術士・農学博士
ファシリテータ | 清水 悟 (しみず さとる)
丸和バイオケミカル(株) H&G 事業部 取締役事業部長

太陽ってどうやってかがやいているの?かかゆうごうってなあに?

太陽はどうしてあんなに光かがやいているのでしょうか?それは「かかゆうごう」という現象でエネルギーが生み出されているからなんです。そのエネルギーを地上で作れたらいいと思いませんか?太陽と「かかゆうごう」のエネルギーについてわかりやすく話をします!

会場 | 大阪科学技術センター
日時 | 4月20日(日) 13:30 ~ 14:30
対象 | 小学生以上
講師 | 坂本宜照 (さかもと よしてる)
(独)日本原子力研究開発機構 核融合研究開発部門
ファシリテータ | 齋藤真貴子 (さいとう まきこ)
(独)日本原子力研究開発機構 核融合研究開発部門



大阪会場予約方法

大阪科学技術館の電子メール kan-info@ostec.or.jp もしくは Fax 06-6443-5310 に、参加希望日時、サイエンスカフェのタイトル、参加者全員の氏名(フリガナ)、職業(学年)、緊急連絡先をご記入の上、4月18日(金)17時までにお申込ください。
なお、親子でご参加の場合は、保護者とお子様両方の氏名をご記入ください。また、当日は空席がございましたらご参加頂けます。
※電子メールの件名は「科学技術週間サイエンスカフェ参加希望」とお書きください。